

デジタル・アーカイブの 効率的な 探索・収集・情報発信法 よりワンソース・マルチユース



2013年11月17日

跡見学園女子大学文京キャンパス

M2302

福田博同 跡見学園女子大学文学部准教授



自己紹介 福田 博同 (画号：福田伯堂)

- 読み： Hiroatsu | はくどう
- 東京大学,筑波大学,福井医科大学,東京工業大学の
図書館職員を経て跡見学園女子大学文学部准教授 (司書課程,DTM担当)
- 「[筑波大学日本美術シソーラスデータベース](#)：絵画編」作成に関わり, 現在もメンテナンス担当([LODAC 画人データ例](#)) 本学会の元Web委員長
- [日本図書館協会図書館利用教育委員会](#)委員
- [福田伯堂展](#)(銀座：東京交通会館)

デジタル・アーカイブ・サロンでは

- 多言語デジタル・アーカイブの探索法
([中国美術情報探索: DAS 7to9](#))
- [VBAによる図書館情報学デジタル教材群の作成法:](#)
[DAS29](#) を行った

[本稿のリンク集](#)

レジユメ

- 大規模データのワンソース・マルチユース≒ XMLやLODが良いが
- 基データはMicrosoft Excelで構築する場合も多い
- 例：Google検索 「[excel データベース go.jp](#)」
- Excel VBAを中心に便利なツールを駆使した
- ワンソース・マルチユースに近い情報収集・加工・発信のための工夫の報告

私的情報収集法

- 使用環境： Microsoft Windows
 - 理由：デスクトップPC世界シェア91.26% (Net Market 社2013年2月調査[Internet Archive](#)記録の保存)
- 起点
 - [Google Chrome](#) ←[Google](#)サイトから
 - 多言語翻訳：苦手な言語も大略分かれば良い
 - [Portable](#)はUSBで可能(ダウンロードは本家でない場合、紹介元: [Softnicの評判](#)を見る必要あり)

私的情報収集法

起点2：受動的情報収集

Google アラート = 多言語によるSDI

- スカラーの方法 → 結果のタイプ：**書籍**で絞る
筆者の主題：日本美術, 水墨, 山水画, 仏教美術, Art Documentation
 - 水墨画 | 水墨画 | 수묵화 | ink paint
 - 山水画 芸術 | 艺术 景观图片 | landscape paint
 - 馬遠 | 马远 | 마원 (남송)
 - 夏珪 | 夏圭 | Xia Gui |

私的情報収集法

- 雪舟 | 셋슈 | Sesshu
- 宗達 | 表屋宗達 | Tawaraya Sōtatsu
- 中国美術 | 中国艺术 | 중국 예술 | Chinese art
- 日本美術 | 日本艺术 | 일본 미술 | Japanese art
- 仏教美術 | 仏教美术 | 불교 미술 | Buddhist art 等
- 一般情報入手法 → 結果のタイプ：**すべて**

私的情報収集法

起点2：受動的情報収集

メルマガ, RSS, Twitter, Facebook, YouTube等で選択

美術系

- [奈良博](#) | [東博](#) | [京博](#) | [故宮](#) | [東京文化財研](#) | [歴博](#) |
- [Google Art Project](#) | [Met Museum](#) | [Open Culture](#) | [Europeana](#) | [JADS](#) | [三代目・青い日記帳](#) 等

情報・大学・図書館系

- [NII](#) | [カレント・アウェアネス](#) RSS | [JLA](#) | [漢情研](#) 等
- [@IT](#) | [Keymans Net](#) | [日経BP](#) | [ARG](#) | [All About](#)等

私的情報収集法

起点3：能動的情報収集

- [Wikipedia Group](#) → 典拠ありを使用

例1: [ウィクショナリー \(芸\)](#) → [旧字体](#)

[「藝」藝才能也--【康熙字典網上版】-原圖掃](#)

[描版-檢字-1065 快速跳頁 \[1\]](#) →

[中文：藝](#) → [康熙字典網上版：1065頁](#)

デジタルで確認

例2: 多言語による理解：芸術家はその国の
Wikipediaを見る→無ければ入れる

- ミケランジェロ → Michelangelo
Buonarroti → 典拠：バザーリの『Le
Vite』ミケランジェロの項
- 典拠を必ず確認→無ければデジタル典拠
を入れる

私的情報収集法：能動的情報収集：全文, 書影

- 例3 夏珪の人物、作品、画像、所蔵情報検索
 - ウィキペディア(夏珪)
 - 典拠書誌のみデジタルなしの場合→
→維基百科(夏圭):解説,作品 (溪山清遠圖) 所蔵:
故宮博(台湾)画像あり→
デジタル典拠：夏圭简介. 中國書畫網あり)→

私的情報収集法：能動的情報収集：全文, 書影

- 例3 夏珪の人物、作品、画像、所蔵情報検索
 - [維基文庫\(圖繪寶鑑の記事卷1のみ\)](#) →
 - [百度百科\(夏圭\)](#) 探索→典拠：[芸術品中国](#)
 - Google 検索 「[Xia Gui museum](#)」
 - [故宮博物院数字資料館\(夏圭\)](#) 探索→
 - 新規検索

私的情報収集法：能動的情報収集：全文, 書影

新規探索 →

- 近代デジタルライブラリー（除く館内限定
閲覧←その場で確認できない）
 - [図絵宝鑑人名詳伝/夏文彦編 \(赤志忠雅堂, 1894\):コマ99](#)で記事確認。
 - [君台観左右帳記 \(新古画粹：宋画\) コマ4](#)
 - [写山楼無声詩話/谷文晁\(須原鉄二郎1895\)](#)
[コマ32](#)

私的情報収集法: 能動的情報収集 : 全文, 書影

解説や論説類検索 : 定番

- [CiNii](#) | [NDL Search](#) | [JAIRO](#) | の全文, 書影:

キーワード

- 夏珪, 夏圭, Xia Gui, 馬夏, 院体画, 中国絵画, 北画, 画院 関連キーワード : 馬遠, 周文, 雪舟, 夏文彦, 莊肅
- [蓮實重康博士旧蔵美術史資料](#)
- [Europeana](#) | [Gutenberg](#) | [American Memory](#) |
- [VIAF](#) (バーチャル国際典拠ファイル)

私的情報収集法：能動的情報収集：全文, 書影

- 近代デジタルライブラリー（除く：館内限定
閲覧）
 - 筆耕園(審美書院 1912)コマ14  東博があるので不要
 - 新編美術選集(晩成処1941)コマ12 | 鑑賞的美
育要義(晩成処1929)コマ12
 - 真美大観/田島志一編1908コマ27
 - 名画百選/遠藤遠編 (尚美会1912) コマ85

私的情報収集法：能動的情報収集：全文, 書影

近代デジタルライブラリー続（除く：館内限定閲覧）

- [和漢名画選/村山句吾編\(1917\)コマ192x](#) ←真っ黒な画像もある
- [国指定文化財等データベース](#) 夏珪検索→雪舟筆
- [文化遺産データベース](#) 夏珪検索→
- [唐絵手鑑筆耕園（六十図）\(東博\)](#) | [四季山水図/伝雪舟筆\(東博\)](#) | [風雨山水図\(根津\)](#) | [山水図\(芸大\)](#) |

私的情報収集法：能動的情報収集：全文, 書影

近代デジタルライブラリー続（除く：館内限定閲覧）

- [e國寶](#)
- [東京芸術大学収蔵品DB検索:夏珪 22件](#)
- [東博画像検索 8件](#)
- [nihuiNT\(統合検索システム\)](#) → [“古事類苑：文學部四十三：繪畫上：畫題,山水”](#) → [“本朝画史\(四\)”](#) → 確認 [“本朝画史（日本画談大観所収）コマ555”](#) (狩野家累世所用画法)

この調査が大変

私的情報収集法: 能動的情報収集 : 全文, 書影

解説や論説類検索 : 定番

- 事典類

- [琴詩書画集](#) | [Web版中国絵画史辞典/嶋田英誠氏\(IA\)](#)
- [宇佐美文理氏『古畫品録』譯注](#) | [思文閣美術人名検索](#)
- [JART-P](#) | [東京大学史料編纂所DB](#) (雪舟検索) |

私的情報収集法: 能動的情報収集: 冊子体

- ここでようやく冊子体を調査：定番
 - [李唐・馬遠・夏珪](#)/鈴木敬（水墨美術大系.2）
 - 世界美術大全集:東洋編： [金.南宋](#)/嶋田英誠 (p.115)
 - [水墨画の鑑賞基礎知識](#)/渡邊明義
- [CiNii](#) | [NDL Search](#) | [ALC](#) | [World Cat](#) | の論文, 図書
検索
 - CiNiiでは「全文検索」も利用→デジタルも

私的情報収集法: 能動的情報収集: 冊子体

- 『[圖繪寶鑑](#)』(吉野屋権兵衛版(1652年): 安政7(1860)年5月狩野安信朱筆書入(筑波大学本)で確認。

- 内容

夏珪、字禹玉 錢唐人 寧宗朝待詔 賜金帶 善画人物高低醞釀 墨色如傳粉之色。 筆法蒼老 墨汁淋漓 奇作也。

雪景全学范寛。 院人中畫山水。 自李唐以下。 無出其右者也。 とあり、安信の朱筆には以下の感想がある。

サマヽヽニ見ル 上筆タリ ニガシ 日本雪舟ハ是ヲ以テ書

珪ヲ見ルトキ雪舟ヲヲモフ

私的情報収集法: 能動的情報収集: 冊子体

- [圖繪寶鑑校勘與研究/近藤秀實,何慶先編著](#)
も同様
- 莊肅『[画継補遺](#)』画山水人物 極俗悪。[中国](#)
[国家図書館](#)→ [百度百科の画継補遺](#)の解
題：此書對馬遠、夏圭、李嵩、牧溪等畫家,
評論頗有譏貶之處
- これらを確認し→ ウィキペディアに典拠
付きで修正→ 共有で貢献

私的情報加工法: 東洋美術

- 前述以外の中文検索の準備サイト
 - [Google 翻訳](#)
 - [Web支那漢](#)
 - [ウィキペディア組](#)
 - [年号計算 | 兩千年中西曆轉換](#)
 - [旧字体\(旧漢字\) ⇔ 新字体\(新漢字\)相互変換](#)
 - [NDL Authorities](#)

私的情報加工法: 東洋美術

- よく使う電脳筆記具
 - Microsoft Office :主にExcelのDB機能とVBA→HTML等出力
 - [EmEditor](#) :ユニコード対応エスケープシーケンス変換
 - ペイント :画像キャプチャ→教材作成
 - [GOM Player](#) :動画→静止画キャプチャ→教材作成
 - [Adobe Flash](#) 動画編集→ [YouTube](#)変換→ 教材公開
 - [超録](#) | [棒読みちゃん](#) :視覚障害者用音声作成
 - [Sigil](#) EPUBエディタ

加工手順

Excel初期画面用タグ付け

1. 《作品》(WID, 名, 別名, 他言語, 素材, 法量等)
 1. を描く〔人物〕〔団体〕
 2. が描かれた〈日時〉
 3. が描かれた {地域}
 4. を≪所蔵≫する〔人物〕〔団体〕
2. 《作品》等の解説・用語 = 【事項】と、
 1. その解説,教材 等の「ヘルプ」、それらの“典拠”
 2. 説明の〈図表〉,撮影者,著作権

加工手順

Excel初期画面用タグ付け

→ 開始終了タグ付で複数ファイル(HTML, XML, RDF, LOD, Wikipedia, PowerPoint, Word, EPUB等)へ変換可能

例：

Excel “**典拠**” → HTML `典拠`

Excel **【事項】** → Wiki `[[事項]]`

5W1H的タグ→Linked Dataへ加工しやすい

- Excelシート名の例:
 - 作品名は必ず1つあり、複数もある。（目的）
 - 作品を制作した作者は不明もある（主体）
 - 作品の解説から用語が生まれる（主体）
 - それぞれ典拠が必要（論文等）
 - 作品を所蔵、または寄託もある（所有等）

5W1H的タグ→Linked Dataへ加工しやすい

- Excelシート名の例:
 - それぞれ歴史がある（日時）
 - 用語の解説などがある→ヘルプ（教育）
 - 関連図版などもある

《作品》〔人名〕〔団体〕【事項】{地域} <日時> “典拠” 「ヘルプ」 〈図版〉

- 使用法：文章中の作品名を《》で記入→内容を《作品》シートの作品IDと連結する

Excelシート名の例: 5W1H的

典拠“吉記”の記述例

吉記とは、【有職故実】に詳しい【権大納言】
〔藤原経房〕（ふじわらのつねふさ）の〈1173
年〉-〈1188年〉の【日記】。 〈平安末期〉-
〈鎌倉初期〉の政治文化の基礎【史料】。主な記
事は以下のとおり…

《作品》	〔人名〕	〔団体〕	【事項】	“典拠”	{地域}	<日時>	「ヘルプ」	<図表>
------	------	------	------	------	------	------	-------	------

Excelシート名の例: 5W1H的

- 《》等の区切り記号
 - シート名として使え、違和感が無ければ良い。
 - HTMLやWikiのエスケープシーケンスに関わらない全角
 - 慣用を取り入れる
 - 使用：《作品》 【事項】 〈図版〉
 - 不使用：説明の（補足）, 「強調・会話・引用文」, [ISBDの補記], 『』 → “書名”

シート 《作品》

シート 《作品》 の列←各列内容は“典拠”付き

WID: 作品ID | **図版ID: 図版** | 作品名 | 別名 | **文化**
庁番号 | WikiID | **CONAID** | 作品名よみ | 英文名
| yomi日本式 | yomiへボン | 原綴 | 国名 | 材質 |
構造 | 技法 | 形状 | 作品種別 | 地域 | 時代 | 流派 |
作者ID: 作者 ; n回 | **撮影者ID: 撮影者** | 著作権 |
来歴 | 作品解説 | **所蔵館ID: 所蔵館** | **所蔵館作品ID**
| **典拠ID: 典拠; n回** |

加工手順

WikiIDを入れる理由：典拠 + 多言語での展開

文化遺産オンライン作品情報項目一覧“[文化遺産
オンライン\(2011\)](#)”

文化庁番号：国宝・重文指定番号が欲しい！

パーマリンク

【CONA】 ID: [Getty] が【Europeana】等国際的に使用“[CONA/Getty\(2012\)](#)”→今後の可能性を見込む

加工手順

シート〔人名〕の列←各列内容は“典拠”付き

・ PID | 姓 | 名 | 生年 - 没年 | 推定生年 | 姓読み | 名読み | **VIAF** | **NDL Authorities** | **wikiID** | Eng | ヘボン | 原綴 |

流派 | 名号 | 名号読み | 父(稼業) | 子; n回 | 類縁 | 師匠等; n回 | 弟子等 | 職業等 | 得意分野 | 画風 | 評価 | 地名 | 年譜的事歴; n回 | 作品; n回

系図作成しやすい

GPSを入れる必要性あり

年表作成しやすい

加工手順

【[VIAF](#)】とは

Virtual International Authority File / [[OCLC](#)] =
バーチャル国際典拠ファイル

- 各国の国立図書館が主体 + Getty + **Wikipedia** (Eng)等
- 図書の【統一タイトル】  
- 図書の【人名典拠】  研究機関やOpen Dictionary
- 作品名は若干：例：レオナルドのモナリザ“[VIAF ID:180757281](#)”
- 今後各国博物館が作品情報をVIAF加入が期待される

シート“典拠”の構造

・ AID : 記事ID | UFタイトル | タイトル | 責任表示
| NCID | 親タイトル | 親責任表示 | 親URI | 巻号 | 頁
| 出版者 | 出版年月 | 全文参照 | 書影参照 | CiNii等参
照 | 分野 | 流派 | UFよみ | UF_Eng | タイトルよみ |
責任表示よみ | 親タイトルよみ | 親責任表示よみ |
VIAF | NDL Authorities | WikiID | NDC8 | NDC9 | 年
譜的解説 | 親年譜的解説 ; n回 | 参照元作品 ; n回 |

AIDやPIDすべてIDにして中の数字で識別
する方法が良い(JART-Pはそうしてる)

本格DBMSと違い、フィールド名
変更可能

典拠となる基のサイト群

Internet Archive (IA): 永久保存(実績15年)

各美術館サイトの移転多し

例: “[芸術館](#)”

[2003](#)年480トップページ→

2013年81サイト(17%)はリンク切れ

推奨: 論文等では、始めからIA利用が賢明。

典拠となる基のサイト群

WARP / NDL

検索例：日本美術シソーラスDB絵画編索引（国立国会図書館（東京本館、関西館、国際子ども図書館）で閲覧できます。） ← 現地確認必要

- IAにはあり
- LODAC 画人：オープンデータとして公開

典拠となる基のサイト群

【NDLデジタル化資料】

- 著者の死後50年の国内刊行物
- 館内限定閲覧は書誌と同様、実物再確認必要
- 例：[芥子園画伝](#) / 王概著 ; 服部竹嶋(1790-1856), 楽山堂傍訳標註(松山堂書店, 出版年不明) → 楽山堂 (生没年不詳) = 築山忠右衛門 (文化年間-1818)に序文(近世人名辞典/漆山又四郎) 20歳として100年生きて1898年没115年経過

典拠となる基のサイト群

パーマリンク全文・書影・QAサイト群

● 例：

● [国立西洋美術館](#)

● [学術機関リポジトリ構築連携支援事業](#)

等

典拠となる基のサイト群

[Wikipedia](#) → [Wikisource](#) → [Wikiquote](#)

- 膨大な参加者の修正で典拠の確立



[Encyclopædia Britannica](#)
も典拠にする

- 多言語
 - 他サイトへの展開
 - 履歴 ([例](#)) がデジタルアーカイブ
 - 信頼できる「[典拠](#)」がWikipedia ([方針](#))
- ← 典拠貼付人必要

私的情報発信法 Excel Tips

- VBAヘルプが多い
 - Concatenate関数:例:ウィキペディアリンク

1	セルA1	wikiID	http://ja.wikipedia.org/wiki/
2	書籍	=CONCATENATE (\$C\$1,A2)	



<http://ja.wikipedia.org/wiki/書籍>

- 最終行取得
- 重複チェック特定文字列検索

私的情報発信法 Excel Tips

- 多ファイル形式取扱い
- XML, PDF, HTML, Open Document, CSV 等のデータへ標準出力



私的情報発信法 Excel Tips

- XHTML マクロやVBA変換例
 - 「小林成稔氏VBA」 [“福田\(2007\)”](#)
 - 特徴：Excelブックやフォルダを指定→メタデータ記入→VBA実行→XHTMLファイル群出力
- [以下事例サイト](#)
- Linked Open Data紹介例：[“松村等\(2012\)”](#)), 「Excelで始めるオープンデータ」 [“下山\(2013\)”](#))
- Wordデータ：論文執筆→ExcelからWord起動VBA→データを送る。Excel典拠データを活用等

私的情報発信法

- Wordデータ：論文執筆
 - ExcelからWord起動VBA→データを送る。
Excel典拠データ活用等
- Power PointデータへのVBA例：“[Ateitex \(2012\)](#)” 等応用

私的情報発信法

- jQueryで様々な検索サービス
 - Webサイト上でマッシュアップ教材例：“[葛西秋雄\(2010\)](#)”, “[山田祥寛\(2012\)](#)”ほか多数
- 【EPUB3】：オープンフォーマット電子書籍（縦書可）
 - 【Sigil】の教材例：“[Sigil ユーザガイド](#)” “[西村文宏\(2013\)](#)” “[イースト\(2011\)](#)”ほか

オープンデジタルアーカイブの要件

- パーマリンクと「見える化」

- JART-P改訂作業：旧方法は冊子、新はパーマリンク中 例：雪舟

- 珪ヲ見ルトキ雪舟ヲヲモフ“狩野安信主筆書入れ 図絵宝鑑”記事→夏珪を評価しているか？→「狩野家累世所用画法（“本朝画史”）」の「山水画法序」に「夏珪馬遠…皆我家所用…」とあり。この“本朝画史”記事は、〔坂崎担〕“日本画談大観”所収→[近代デジタル化資料954090](#)のコマ555にあり。← パーマリンクでない困る

オープンデジタルアーカイブの要件

- 記事の正確性：信頼サイトで複数チェック
 - 僧雪舟諱等楊記事→“本朝画史”卷2 中世名品[近代デジタル化資料954090](#)のコマ546-547にあり。
→「在明日学彩画法於李在（其伝出于**図絵宝鑑続**）と狩野永納は“**図絵宝鑑続**”を見て典拠としている。
 - 〔笠井昌昭〕編“[訳注本朝画史](#)”(四)が同志社大学学術リポジトリにp.30-43の詳細な解説あり

オープンデジタルアーカイブの要件

- 世界標準

- XML形式

- “国際標準 XML での J-STAGE 全文搭載” ,
“RDF” , OWL , “SKOS” , LIDO(Lightweight
Describing Objects) “林正治2013”

- Linked Open Data

- HTML5

- PDF (ISO 32000-1)

オープンデジタルアーカイブの要件

- 多言語：

- 最低限 英訳しやすい構文で書く
- ↑ Google翻訳等へ協力する

- ご静聴ありがとうございました